

「とちぎ創生 15 戦略」に係る課題解決に向けた
平成 31（2019）年度の取組について

県では、栃木県版まち・ひと・しごと創生総合戦略「とちぎ創生 15 戦略」の着実な推進を図るため、P D C A サイクルを導入し、15 の戦略の取組ごとに設定した重要業績評価指標（K P I）の進捗状況や取組成果等を把握・検証し、翌年度の予算編成等に向けて取組の見直し・立案を行っています。

平成 31（2019）年度に重点的に取り組むべき課題として抽出したものについて、課題の解決に向けて次のとおり取り組んでいきます。

○基本目標 1 とちぎに安定したしごとをつくる

No.	戦 略	課 題	平成 31（2019）年度の取組
1	【戦略 1】 ものづくり県の更なる発展と新産業の創出	県内企業の外国人材の活用促進	<p><グローバル化への総合的な対応></p> <p>「とちぎ外国人材活用促進協議会（仮称）」を設置し、技能実習生等に対応した受入体制の整備、グローバル人材の確保等を行う。</p> <p>・外国人材活用強化・多文化共生事業費 40,240 千円</p>
	【戦略 5】 多様な人材が働きやすい就業環境づくり		
2	【戦略 1】 ものづくり県の更なる発展と新産業の創出	創業しやすい環境の整備	<p><新たな企業が次々と生まれる創業環境の整備></p> <p>県内大学等の技術シーズを活用したベンチャー企業の創出・育成を支援するとともに、地域課題の解決に取り組む創業者の創出や創業者の受入環境づくりを行う。</p> <p>・次世代産業創出・育成 T - S t a r t u p 事業費 14,000 千円</p> <p>・とちぎまるごと創業プロデュース事業費 79,937 千円</p>
	【戦略 8】 とちぎへのひとの還流の推進		

No.	戦 略	課 題	平成 31（2019）年度の取組
3	【戦略2】 成長産業へ進化 する農業の 確立	先端技術の導 入による労働 力補完と競争 力強化	<p><スマート農業の導入促進></p> <p>ロボット技術などの先端技術を活用した機器の開発や実証試験を行い本県農業の生産性の向上を図る。</p> <p>・スマート農業機器開発・実証推進費 22,279千円</p>
4	【戦略2】 成長産業へ進化 する農業の 確立	関西圏におけ る県産農産物 の認知度向上	<p><県産農産物関西プロモーションの推進></p> <p>関西圏における県産農産物の認知度向上に向けたネットワークづくりに取り組むとともに、食材展示会等を開催し実需者との関係性を構築する。</p> <p>・県産農産物関西プロモーション推進事業費 10,877千円</p>
5	【戦略3】 林業・木材産 業の成長産業 化	素材生産力の強 化	<p><とちぎ材の新たな需要の創出></p> <p>栃木県の豊富な森林資源を生かすため、県産木材の販路拡大を図るとともに、林業・木材産業を担う人材を育成する。</p> <p>・とちぎ材東京圏利用拡大官民連携事業費 4,076千円</p> <p>・とちぎ材の家づくり支援事業費 (木造住宅等補助) 160,950千円</p> <p>・輝く林業人・夢プロデュース事業費 10,936千円</p>

No.	戦 略	課 題	平成 31（2019）年度の取組
6	【戦略4】 国内外からの 観光誘客強化	外国人宿泊数の 増加	<p><インバウンドプロモーション等の強化></p> <p>外国人観光客向けの観光周遊ルート開発や本県PR動画を制作・発信、海外WEBサイトへの特集記事掲載等に取り組むとともに、外国人観光客に対する多言語化の環境整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人誘客促進事業費 76,521千円 ・とちぎの周遊・滞在環境向上事業費 17,513千円
7	【戦略5】 多様な人材が 働きやすい就 労環境づくり	女性・高齢者の 新規就業者数 の向上	<p><多様な人材活躍・働き方の応援></p> <p>就職支援サイト「新WORKWORKとちぎ」を開設し、マッチングを支援するとともに、現在職に就いていない女性・高齢者等の新規就業を支援する。また、東京圏から本県へ移住し、就業又は起業した者へ移住支援金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とちぎWORKWORK就職促進プロジェクト事業費 116,261千円
	【戦略8】 とちぎへのひ との還流の推 進		

○基本目標2 とちぎへの新しいひとの流れをつくる

No.	戦 略	課 題	平成 31（2019）年度の取組
8	【戦略6】 地元とちぎへ の若者の定着 促進	県内大学生等 に対する地域理 解の促進	<p><地域課題解決の取組への支援></p> <p>県内大学等の学生が地域と連携して地域課題解決に取り組む活動に対し、助成等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学地域連携活動支援事業費 10,000千円 <p>（このほか、「ふるさと とちぎ学」講座への講師派遣や県内大学の活動と県事業との連携などに取り組む。）</p>

○基本目標3 とちぎで結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる

No.	戦 略	課 題	平成 31 (2019) 年度の取組
9	【戦略9】 結婚支援の充実	婚姻件数の増加に向けた対策の推進	<p><結婚支援の充実強化></p> <p>とちぎ結婚支援センターや結婚応援カードなど、とちぎ未来クラブが行う結婚支援事業の充実、強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とちぎ結婚サポート事業費 31,114 千円 ・とちぎ結婚応援カード事業費 3,173 千円 ・とちぎ子育て家族応援事業費 742 千円
10	【戦略11】 子ども・子育て支援の充実	多子世帯の経済的負担の軽減	<p><第3子以降保育料免除による子育て支援></p> <p>認定こども園、幼稚園、保育所等に通う児童のうち第3子以降の未就学児の保育料を免除する市町に対し、助成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3子以降保育料免除事業費 583,719千円

○基本目標4 時代に合った地域をつくり、とちぎの安心な暮らしを守る

No.	戦 略	課 題	平成 31 (2019) 年度の取組
11	【戦略14】 健康長寿とちぎづくりの推進	県民の健康づくりの更なる推進	<p><ICTを活用した健康づくり事業の推進></p> <p>FUN+WALK アプリを活用した健康ポイント事業を実施するとともに、保険者等が行う特定保健指導へのICT導入を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とちまる健康ポイント事業費 9,556 千円 ・ICT活用特定保健指導推進事業費 1,762 千円

注：次年度に重点的に取り組むべき課題に関する部分を抜き出しているため、事業名や予算額が予算関係資料と一致しないことがあります。